

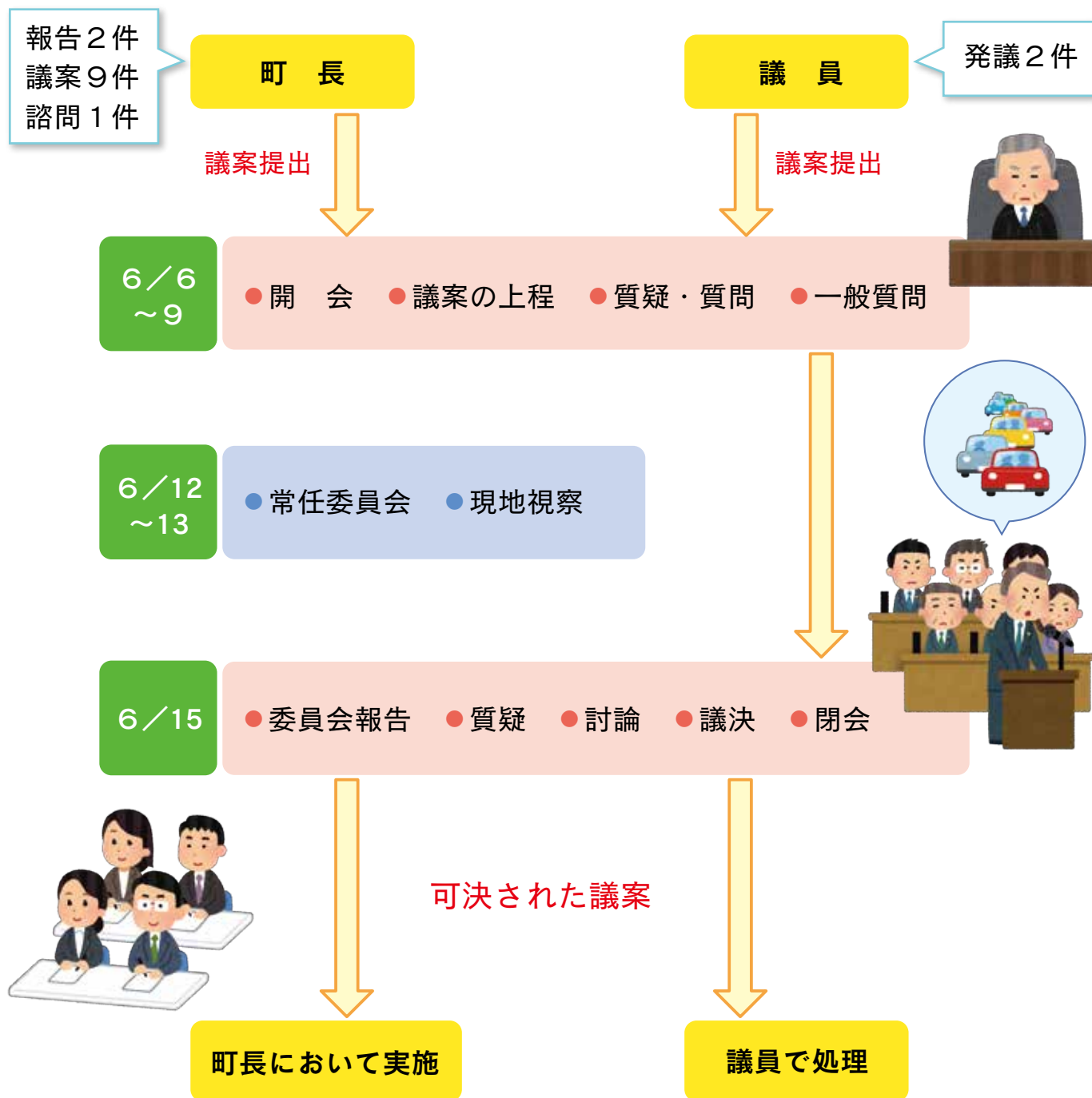


# きくよう



目次	◎表紙 (菊陽町夏まつり)			
	定例会の流れ .....	P 2	特別委員会の活動 .....	P 11
	6月定例会・発議 .....	P 2～3	議会の活動状況 .....	P 12～14
	第1回臨時会 .....	P 4	研修報告 .....	P 15
	一般質問 .....	P 5～10	Tea Time .....	P 16

# 6月定例会（6／6～15）



第2回議会定例会（6月議会）は、6月6日から15日の10日間で開催され、各種の法改正に伴う条例改正や新体育館の備品購入、一般会計補正予算等について審議がなされました。また、交通渋滞や地下水、防災・防犯等の問題を中心に、11名の議員が一般質問を行いました。会期中は、延べ100名を超える皆様に議会傍聴にお越しいただき、議員一同、大変感謝を申し上げます。

# 令和5年第2回菊陽町議会定例会

## 付議事件

- ◇議案第29号 菊陽町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び菊陽町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第30号 菊陽町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第31号 菊陽町都市計画審議会条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第32号 令和5年度菊陽町一般会計補正予算（第3号）
- ◇議案第33号 町道路線の認定
- ◇議案第34号 菊陽町都市公園条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第35号 工事請負契約の締結（武蔵ヶ丘北小学校放課後児童クラブ新築工事）
- ◇議案第36号 財産の取得（菊陽町総合体育館什器等備品購入）
- ◇議案第37号 財産の取得（菊陽町総合体育館スポーツ器具等購入）
- ◇報告第8号 令和4年度菊陽町一般会計予算継続費繰越計算書
- ◇報告第9号 令和4年度菊陽町一般会計予算繰越明許費繰越計算書
- ◇諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦
- ◇発議第6号 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書（案）
- ◇発議第7号 子どものマスク着用に関して正しい情報の提供と教育現場における適切な対応を求める意見書（案）

議案第32号 令和5年菊陽町一般会計補正予算（第3号）

**内容** 歳入歳出予算の補正で歳入歳出予算の総額に2億666万9,000円を追加し、歳入歳出予算の予算を187億8,507万1,000円と定めるもの。

**Q** コミュニティ助成事業補助金は地区の放送施設という事だが、何地区分を考えているのか。  
**A** 今回、長塚、光団地、向陽台自治会の3地区から申請があり全て採択されている。

議案第34号 菊陽町都市公園条例の一部を改正する条例の制定

**内容** 都市公園法上の有料公園施設となる総合体育館の新設に伴い、使用料等を定め公の施設に関する所要の改正を行う必要があるため

**Q** トレーニング室の個人使用料金の設定は。  
**A** 町内2時間300円・町外600円、回数券は11回で町内3,000円・町外6,000円

**Q** 町内外では回数券で大きな差があるのか、町外への転売防止はどのようにしているのか。  
**A** 初回利用時に利用者登録を行い、町内外を分けて利用者カードを発行し、利用時は利用者カードの提示を求めることとしている。

議案第35号 工事請負契約の締結（武蔵ヶ丘北小学校放課後児童クラブ新築工事）

**内容** これまで小学校校運動場の東南側にある専用施設で受け入れていたが、利用希望者の増加により新たな放課後児童クラブの専用施設を確保する必要があるため

**Q** 既存の施設は今後どうするか。  
**A** 校区内で新たな開発やマンション等も建設されており、当面は残すことと考えている。

議案第36号 財産の取得（菊陽町総合体育館什器等備品購入）

**内容** 10月の落成に向けて準備を進めている、菊陽町総合体育館で使用する総計44品目1,271点の備品購入に係る財産の取得

**Q** 観覧席938席、スタッキンググチェア400脚で最大観覧席は1,338席となるのか。最大観覧数を超えた場合の対応はどのようにしているのか。  
**A** 最大観覧数は1,338席となる。それを超えた場合は、仮設で段違いの椅子を設けることとなるが、その時は関係機関と検討する。

## 議員の賛否を公開します

議案第29号～37号は全員賛成でした。諮問第2号は全員賛成でした。発議第6号、7号は全員賛成でした。

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。 ※報告は採決がないため削除しています。

# 令和5年第1回菊陽町議会臨時会

## 付議事件

- ◇承認第2号 専決処分の承認（菊陽町税条例の一部を改正する条例）
- ◇承認第3号 専決処分の承認（菊陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
- ◇承認第4号 専決処分の承認（令和4年度菊陽町一般会計補正予算（第8号））
- ◇承認第5号 専決処分の承認（令和4年度菊陽町工業団地造成事業特別会計補正予算（第2号））
- ◇承認第6号 専決処分の承認（令和4年度菊陽町下水道事業会計補正予算（第4号））
- ◇承認第7号 専決処分の承認（令和5年度菊陽町一般会計補正予算（第1号））
- ◇報告第6号 専決処分の報告（工事請負契約の締結（菊陽北小学校放課後児童クラブ用地造成工事））
- ◇議案第27号 菊陽町自転車等駐輪場条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第28号 令和5年度菊陽町一般会計補正予算（第2号）
- ◇報告第7号 令和4年度菊陽町下水道事業会計予算繰越計算書
- ◇同意第3号 菊陽町監査委員の選任

**承認第3号 専決処分の承認（菊陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）**

**内容** 国民健康保険の課税限度額の引き上げ  
**《反対討論》**  
 国保税の負担が重い中で、課税限度額の引き上げに反対

**承認第7号 専決処分の承認（令和5年度菊陽町一般会計補正予算（第1号））**

**内容** 新型コロナウイルスの特例臨時接種期間が1年間延長されたことによる補正予算

**Q** 健康被害の報告はあったのか。また、ワクチンの予防接種数をどの様に想定しているか。  
**A** 被害の申請件数は令和3年度3件・令和4年度1件。ワクチンの接種数は、令和5年度の春開始・秋開始、合わせて3万8,850回分を計上している。

**議案第27号 菊陽町自転車等駐輪場条例の一部を改正する条例の制定**

**内容** 原水駅北口バス転回広場駐輪場の名称等を加える

**Q** トイレの設置はどのように考えているのか。  
**A** トイレの設置自体が防犯上の懸念になる恐れもあり、周辺地域への影響も考え総合的に判断したいと考えている。

**議案第28号 令和5年度菊陽町一般会計補正予算（第2号）**

**内容** 物価高騰対策として低所得者や子育て世帯への支援

**Q** 3月22日に政府が決定した12兆円のうち、地方自治体が自由に使える7,000億円の一部も含まれるのか。  
**A** 低所得世帯の支援枠で5,000億円あるが事業の中で予算に不足する場合は7,000億円の一部が含まれる。

**報告第7号 令和4年度菊陽町下水道事業会計予算繰越計算書**

**内容** 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で納入が遅れた  
**Q** 今後の見込みはどうなっているのか。  
**A** 4月末現在で、事業費ベースで95%の進捗となっており、令和5年8月の工事完了は達成できると考えている。

## 議員の賛否を公開します

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号等	結果	表決数		鬼塚	吉村	藤本	馬場	廣瀬	矢野	大久保	西本	佐々木	中岡	布田	佐藤	甲斐	岩下	上田	小林	坂本	
		賛成	反対																		
承認第3号	承認	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

承認第2号・承認第4号～7号・議案第27号～28号・同意第3号は全員賛成でした。

結果は、可決・否決・同意・適任・採択・不採択・承認・認定・継続審査 ※報告は採決がないため削除

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。

※賛否の分かれた議案のみを掲載しています。



坂本 秀則	菊陽町都市計画マスタープランの見直しをすべき	…P5	西本 友春	価格高騰重点支援地方交付金の追加策は	…P6
甲斐 榮治	TSMC進出に関わり地下水保全は大丈夫か	…P6	廣瀬 英二	南方大人足線と国道57号の交差点改良計画は	…P7
矢野 厚子	JASMの交通渋滞対策のめどは	…P7	藤本 昭文	防災・減災に注力できる環境づくりが必要では	…P8
布田 悟	公共交通機関の抜本的な整備構想を考えると	…P8	馬場 功世	県道瀬田熊本線のバイパス整備の進捗状況は	…P9
佐々木理美子	小中学校の教員不足対策は	…P9	小林くみ子	町の交通渋滞対策は、どうなっているのか	…P10
鬼塚 洋	町議選の投票率低下の原因と次回の数値目標は	…P10	一般質問は会議録に基づき、質問者本人が編集し、議会広報特別委員会で校正し、掲載しています。		

## Q 菊陽町都市計画マスタープランの見直しをすべき

A 前倒して見直す 本年度中には、作業に着手する

QRコードで録画放送を視聴できます。



坂本 秀則 議員



**Q** 井口・辛川・曲手地区のバイパス道路構想は、進んでいるか。  
**A** 一歩踏み出し、県と検討を進めて、バイパス

**Q** 馬場地区狭あい道路五軒屋通り及び県道新山原水線鉄砲小路入口は非常に危険であり、早急に拡幅できないか。  
**A** 五軒屋通りについては、今までの経緯も踏まえ再度、区からの意見を伺いながら検討していく。鉄砲小路入口については、拡幅に向けて県に要望を続ける。

**Q** 今後予想される企業立地や住宅開発等に対して下水道事業は、対策を考えているのか。  
**A** 町民の皆様が、不安にならないように計画して対応していく。

### その他の質問

- ・ひばりヶ丘公園にトイレを
- ・中学校文化系部活動に対し町は今後どのように支援していくのか
- ・通学路危険箇所、各行政区と協力して防犯カメラを設置すべきでは

**Q** 白水台地の害獣被害対策について、山林側全域に電気柵を設置するべきではないか。  
**A** これまでの単体農地の取り組みから複数の農地による広範囲での設置を補助の見直しを含め被害防止に努めていく。

**Q** 菊陽町単独の有害鳥獣駆除隊が再編成され駆除活動が行われている。

整備の実現に向けて取り組んでいく。  
**Q** J A 菊池人参選果場新築計画に町は、手厚い支援をするべきではないか。  
**A** J A と情報を共有し早期建設に向け連携して進めている。町としても積極的に支援していく。

**Q 価格高騰重点支援地方交付金の追加策は**

**A 追加策としてLPガス使用世帯への支援を予定**



西本 友春 議員



**Q** 3月22日に物価高騰の対策として、LPガスの負担軽減・電気使用量の多い事業者への支援等に、地域の実情に応じた対策に、自由に使える枠として7千億円を追加決定した。そのことを踏まえて3月28日に吉本町長へ、物価高騰に関する緊急要望書を提出した。政府が決定した物価高騰に対する追加策を、町はどのように考えているのか。

**A** 3月22日に決定された価格高騰重点支援地方交付金の追加策は、今回新たな追加策としてLP

ガス使用世帯への支援を予定している。実施する理由としては、現在、電気・都市ガス使用世帯への支援については、国直轄の緩和対策で値引きを実施している。しかし、LPガス使用世帯への支援は実施されていない状況である。そのため、本町としてはまだ支援がされていないLPガス使用世帯へ支援することにより、全ての世帯へのエネルギー価格高騰にかかる支援が行き渡ると考えている。

**その他の質問**

- ・待機児童及び保留児童対策
- ・中央公民館の利用可能期間
- ・市政移行を踏まえた役場庁舎の建替え
- ・投票率向上施策
- ・スクールゾーンの安全対策

**Q TSMC進出に関わり地下水保全は大丈夫か**

**A TSMCの水利用国際基準は最高 県もきびしい基準で点検**



甲斐 榮治 議員



熊本の宝 清冽な水



熊本の宝 湛水による地下水涵養

**Q** 家族介護用品購入費補助金の対象に、通いの家族介護者も加えるべきではないか。

**A** 助成対象者に通いの家族介護者を追加するには、必要な費用を見積もり、介護保険料算定の根拠となる町の介護保険事業計画に記載する必要がある。

本事業拡大のためには、助成対象者の要件を見直すべきとの議論や通いの定義をどうするかとの課題もあった。昨年度から検討してきたが、以上の諸要件の見直しをおこなった上で、令和6年度から開始する方向で進めている。

**Q** TSMCの進出に関して、地下水の量及び質の保全について、事実と科学的根拠に基づいた説明を求めます。

**A** 量については、県内16カ所で水量点検が実施されており、県や本町などを含めた5者の協力体制が機能し始めた。質の保全では、熊本県により、水質汚濁防止法や熊本県地下水保全条例に基づき、工場事業所への立ち入り検査が実施され、国の基準より10倍厳しい指導監督が行われている。またTSMCは、世界中の工場を対象とした持続可能な水利用に関する国際承認AWSにおいて3年連続最高位にある企業である。

**Q** 南方大人足線と国道57号の交差点改良計画は

**A** スピード感をもって、国と連携して整備計画を進めていく



南方大人足線と国道57号の交差点



廣瀬 英二 議員



**Q** 大規模な交差点改良事業と聞いているが、内容について問う。

**A** 町の施行分は、延長が約200メートルで、夕方の渋滞対策として、国道57号への右折レーンを1車線から2車線に増設する計画である。事業費は、1億1,400万円を予定している。

国道57号は、朝の渋滞対策として、国により左折専用レーン約400メートルを整備する計画である。

当該事業については、今年度、詳細設計に着手、国と連携し、スピード感を持って早期完成をめざしていく。

**Q** 杉並木公園線の延伸道路の完成について、いつ頃を考えているのか。

**A** 公園線の延伸事業については、町道杉並木公園線の図書館から菊陽空港線を経由して、町道南方大人足線までの東西区間、約2,500メートルを整備し、総合的な道路ネットワークの構築を行う事業である。(仮称)原水駅周辺土地区画整理事業との兼ね合いもあり、完成時期等については回答できない。

※ これからの道路整備事業については、悪循環の歴史から、大胆な整備を考えるべきである。

その他の質問

- ・渋滞対策として幹線道路整備計画、ソフト対策
- ・学校給食費と副食費の無償化
- ・区長・民生委員の支援体制
- ・書かない窓口の導入等
- ・JASM進出による今後のまちづくり

**Q** JASMの交通渋滞対策のめどは

**A** 夏以降に通勤バス新ルートの開設



矢野 厚子 議員



**Q** 町長提案の5本のアクセス道路は現実的にはどうなっているのか。

**A** 東西横二本の一本は予備設計が進み、もう一本は県が優先的に取組中である。南北縦三本の一本は県が予備設計中であり、二本目の菊陽空港線は今年度中一部工事に着手し、三本目の大人足線も今年度詳細設計に着手する。

**Q** JASMの稼働開始に伴う渋滞緩和対策は。

**A** 通勤バスのJASM方面への新ルートを検討中で、夏以降の赴任者が増える時期に合わせて開設したいと考えている。

**Q** 益城町・熊本市・合志市方面に接する町のはずれの数か所に、駐車場の建設を提案するが、町はどう考えるか。

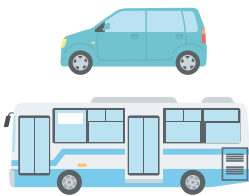
**A** 熊本県で様々な実証実験が検討されており、その状況を注視しながら、パーク&ライドが本町にとって有効なのか検討したい。

**Q** 提案の駐車場に災害時の車中泊用としてトイレや自動販売機を整備し、災害復旧時に工場の職員の宿泊にも活用できるのではないかと。ぜひ町が企業やバス会社と話し合うことを提案するが、どう考えるか。

**A** 土地の確保の問題や運転手不足などの現状を認識している。しかし車の通勤を控えるのが一番の方法だと思う。企業にも公共交通機関の利用をして車の乗り入れを控えるようにお願いをしたい。

その他の質問

- ・海外からの転入者の人数や窓口対応の状況
- ・多文化共生連絡協議会の内容と、区長・自治会長の関わり



**Q 防災・減災に注力できる環境づくりが必要では**

**A** 災害時の相互協力や連携の強化は非常に重要だと認識している



藤本 昭文 議員



**Q** 防災・減災においては、平常時における取組が災害発生時、発生後の活動に大きく関わると考えられている。だからこそ、防災訓練などを通して、それぞれの組織がお互いの顔が見える関係を構築し、協力連携の土台をつくることは重要である。そのためには、行政が主体となり、各組織が一丸となり、防災・減災に注力できる環境をつくる必要があると考えるが、このことについて町はどのように考えているか。

**A** 災害時の相互協力や連携の必要性については、それぞれの組織が連携し、情報共有や役割分担を行うことで、災害時の効率的な対応が可能となることから、相互協力や連携の強化は非常に重要なことと認識している。

**Q** 犯罪の原因究明や抑止力に有用性が認められている防犯カメラについて、町費での設置はできないか。

**A** 大津地区防犯協会が行う防犯カメラ助成事業に、町が全額支出することで対応している。

その他の質問

・ユニバーサルデザイン導入の必要性について

**Q 公共交通機関の抜本的な整備構想を考えると**

**A** 県全体の問題と認識しており、現在、県が見直しを進めている



布田 悟 議員



鉄砲小路地区



三里木区内

**Q** 交通渋滞問題については、当事者のソニー、東京エレクトロン、JAS Mの取り組みは。JAS Mの取り組みは。JAS Mも含め各社、時差出勤やフレックスの取り組みについて強化している。当事者として道路渋滞に対する認識は高く、深く考えているようだ。

**Q** セミコン通勤バスや、パーク&ライド方式は期待できるのか。  
**A** セミコン通勤バスは一日最大の967人を記録し利用者を伸ばしている。町としては、県のUX事業の中で、パーク&ライド方式の実施を求めている。

**Q** 鉄砲小路地区の渋滞は異常であり抜本的な道路整備が必要と思うが。  
**A** 鉄砲小路地区に入らずに県道鹿本辛川線や大津西合志線に渋滞せず行けるよう、縦の軸としての菊陽空港線の延伸事業などを県と進めている。

**Q** 三里木区内の歩道に設置の角石は、車両事故も多発しており、撤去すべきと提案するが。  
**A** 地域の方の意見も聞き検討する。

**Q** 区域外就学で菊陽西小に通う児童の沖野経由への通学路変更の考えは。  
**A** 通学路合同点検などを通じ、関係機関と対応策を検討する。

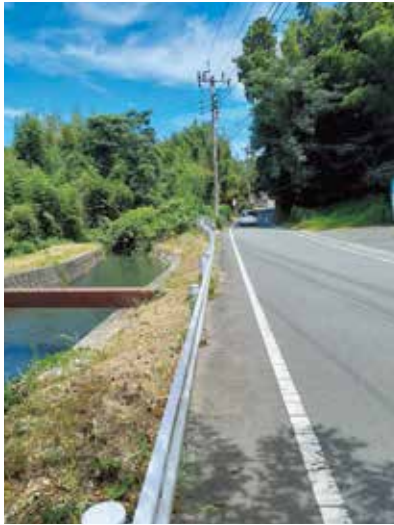


**Q 県道瀬田熊本線のバイパス整備の進捗状況は**

**A** バイパス整備など抜本的な対策が必要と考えている



馬場 功世 議員



県道瀬田熊本線

**その他の質問**

- ・パーク・アンド・ライドのための駐車場の整備

**Q** 老朽化した公民館、体育館、社協の施設を統合して健康管理センター建設はできないか。

**A** 老朽化した公民館、体育館、社協の施設を統合して健康管理センター建設はできないか。これは、福祉の一環として捉えるべきである。

**Q** 現状の県道瀬田熊本線は非常に見通しが悪く幅員も狭いなかで、小学生の通学路になっているが、歩道も作れる環境にない。今回TSMCの菊陽町進出に伴い、今以上に交通量の増加が予想され県道熊本線バイパス整備の必要性が増しておりその進捗状況は。

**A** 県道瀬田熊本線の状況は十分把握している地元からの強い要望もありバイパス整備など抜本的な対策が必要と考えており、県への要望を行っていく。

**Q** 各施設については、それぞれの所管との意向や協議も必要であり、まずは現在の施設の課題と施設の在り方について協議していく。

**A** 乗合タクシーの運行時間2時間を1時間に短縮はできないか。

**A** 自治体が投資して運賃を安くした巡回バス、乗合タクシーが便利さを増すことよって民間事業者の経営を圧迫する恐れがあり、路線定期運行との整合性を整理する必要がある、直ちに時間を短縮するのは難しい。

**Q 小中学校の教員不足対策は**

**A** 6月1日現在で4名不足している 粘り強い取り組みをしていく



佐々木理美子 議員



**その他の質問**

- ・キャロットサービス、ファミリーサービス事業の目的、方向性
- ・通学路の安全性について

**Q** 教員不足に関する実態調査では、県内の教員不足は128名、不足率をみると、中学校、小学校ともに教員不足が深刻化している。菊陽町の状況と対策はどうなっているのか。

**A** 本年6月1日では、不足が4名までの状況である。様々な理由から体調を崩したり、育児休暇に入る教員の補充の見通しがたっていない。今後県教育委員会や学校から情報をいただきながら、教員配置に向けて粘り強く声かけを続け、学校運営を支援していく。

**Q** 地域予防対策の事業はたくさんある。しかし、高齢者のための対策がないとの町民の声もある。介護予防、高齢者対策についての町長の考えは。

**A** 本町の将来推計人口は、人口の伸びに合わせ、高齢者人口も大きく伸びると予想している。本事業の拡充を行う際は、参加費が利用者の負担にならないよう適切に設定するなどの配慮を行う考えである。

**Q 町の交通渋滞対策は、どうなっているのか**

**A** 道路の整備や、セミコン通勤の利用促進、時差出勤など検討する



小林 くみ子 議員



JASM周辺の道路状況

**Q** 半導体企業が操業前の現在でも、町内は渋滞問題が深刻であり、住民からは、この先も住み続けられるか不安だとの声がある。町として実態を把握すべきである。

**A** 町として、交通渋滞実態調査を2回実施、区長や自治会長にも地域の状況を聞き取りしている。

**Q** フ&ライド、時差出勤などソフト面の対策が求められる。企業や労働者の合意も必要である。庁舎内に交通対策チームを立ち上げてはどうか。

**A** 町では、既存の路線バスやJR、巡回バス、乗り合いタクシーの利用促進を検討する。

**Q** T S M C の誘致には、国が4670億円を投じている。その進出によって地元住民に深刻な負担が生じているのであり、早急に対策を具体化して、国と企業に予算措置を求めていってほしい。

**A** 菊陽町と合志市とともに、県に要望している。

その他の質問

- ・介護用品購入費助成
- ・地下水保全

**Q 町議選の投票率低下の原因と次回の数値目標は**

**A** 急激な人口増や都市化が原因にあり、次回は50%の投票率をめざす



鬼塚 洋 議員



**Q** 今回の町議選の投票率の低下に対し、町はどのように原因分析しているか。次回の選挙の投票率について、町の具体的な数値目標はあるか。

**A** 他の市町村と比べ若い世代の割合が多いことや急激な人口の増加、都市化等が要因にあると考えている。次回の選挙では、民意の反映という点で50%をめざすことを念頭に置いている。

**Q** 若い世代に対し、模擬選挙や町政に関するイベントを活用し、主権者教育の推進を図るべきではないか。

**A** 昨年度に続き、菊陽町子ども議会の開催を計画している。また、町の

その他の質問

- ・議会の一般質問に対する町の対応状況を広報等で公開すること
- ・町に転入した外国人に対する「自治会」制度の説明状況

将来を主題とするイベントを取り入れた意見交換や学校ごとのプレゼンテーション交流など、新たな取組みも今後検討する。

**Q** 若い世代の政治への関心向上のため、若い世代が立候補しやすい取組みを町として実施すべきではないか。

**A** 公職選挙法改正に伴う選挙公営制度の導入により、選挙運動用自動車の借入費用、選挙ビラやポスターの作成費用が公費負担となり、選挙費用負担の点からも若い世代が立候補しやすい状況となっている。

## 特別委員会の活動

### 交通混雑緩和・解消に関する特別委員会

委員長・大久保輝

令和5年6月定例会で新設された、交通混雑緩和・解消に関する特別委員会は、7名の委員で構成されています。

当委員会では、TSMCの進出をはじめとする企業進出や人口の増加にともない、深刻化する交通渋滞の緩和・解消に向けた取組みを進めるため、町行政や周辺自治体とも連携しながら、交通インフラの改善策や公共交通の充実、交通規制の見直しなど、早急に交通混雑の緩和・解消ができるように取り組みます。

7月13日に第1回の委員会を開催。これからも継続して協議をおこなっていきます。



### 広聴特別委員会

委員長・坂本秀則

令和5年度6月定例会で新設されました、広聴特別委員会です。

広聴特別委員会の委員は、4名で構成、されています。

目的は、全議員の出席のもと、町民の皆様及び町内の各種団体等に対して、議会報告を兼ねた意見交換会を積極的に開催するための委員会です。

活動は、意見交換会開催の企画立案と開催の周知です。



菊陽町は、JAS M立地に伴い様々な問題や課題が生じると予想されます。それらの問題や課題及び各地域並び各種団体等の要望他に対処し、町民の声・要望が、町政に反映されるように積極的に、意見交換会を開催していきたくと考えております。

町民の皆様においては、ご理解のうえご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

# 議会の活動状況

## ●全議員の公務記録

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
4月24日	当選証書授与式	選挙管理委員会	役場
5月 2日	議員懇談会	議会	委員会室
5月11日	議員懇談会	議会	委員会室
	第一回臨時会(初議会)	町	議場
5月19日	全員協議会	議会	委員会室
5月30日	全員協議会	議会	委員会室
6月 6日	第二回定例会 開会	町	議場
6月 7日	第二回定例会 一般質問	町	議場
6月 8日	第二回定例会 一般質問	町	議場
6月 9日	第二回定例会 一般質問	町	議場
	全員協議会	議会	委員会室
6月15日	第二回定例会 議案審議	町	議場

## ●議長の公務記録

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
5月11日	公文書押印		議長室
5月14日	商工会青年部OB会研修旅行	菊陽町商工会青年部OB会	萬願寺温泉志津の宿
5月15日	原水駅北口バス回転広場 供用開始式典テープカット	菊陽町	原水駅北口バス回転広場
	議長就任挨拶廻り		JA菊陽支所 菊陽町商工会 大津警察署 JA本所 JA合志支所
5月16日	公文書押印		議長室
	合志市議会正副議長来庁	対応	議長室
5月17日	公文書押印		議長室
	高木健次県議会議員 訪問	議長就任挨拶	自宅訪問
	池永幸生県議会議員 訪問	議長就任挨拶	自宅訪問
5月18日	金田大津町長 訪問	議長就任挨拶	大津町役場
	菊陽町建設業協会総会	菊陽町建設業協会	クレーージュ
5月19日	公文書押印		議長室
	公文書押印		議長室
	淵上陽一県議会議長 訪問	議長就任挨拶	県議会棟 議長室
	内野幸喜県議会副議長 訪問	議長就任挨拶	県議会棟 議長室
	城下広作、本田雄三 県議会議員 訪問	議長就任挨拶	公明党本部
	亀崎直隆 土木部長 訪問	議長就任挨拶	県庁
	千田真寿農林水産部長訪問	議長就任挨拶	県庁
	三輪孝之商工労働 部長訪問	議長就任挨拶	県庁
	元田啓介産業振興局 企業立地課 課長 訪問	議長就任挨拶	県庁
	伊藤貴範 産業振興局 企業立地課 主幹 訪問	議長就任挨拶	県庁
	永友義孝 地域・文化信教局長訪問	議長就任挨拶	県庁
	菊陽町商工振興組合総会	菊陽町商工振興組合	響応はしもと
	5月20日	馬場成志参院議員 訪問	議長就任挨拶
松村祥史参院議員 訪問		議長就任挨拶	後援会事務所訪問
5月22日	白川改修・立野ダム建設促進期成会	白川改修・立野ダム建設促進期成会	KKR熊本
	地域熊本環状千道路3期 期成会総会・意見交換会	会長 大西市長	KKR熊本
	公文書押印		議長室

# 議会の活動状況

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
5月23日	令和5年度町村議会議長会・副議長研修会	全国町村議会議長会	東京国際フォーラム
5月24日	県関係国会議員への要望活動	全国町村正副議会議長会	ホテルグランドアーク 半蔵門3F華の間
5月25日	防犯協会監査	大津地区防犯協会	議長室
	公文書押印		議長室
5月26日	菊陽町青少年健全町民会議総会	菊陽町青少年健全町民会議	町中央公民館3F
	菊陽町商工会令和5年度通常総会 公文書押印	菊陽町商工会	ブランヴェールアベニュー 議長室
5月29日	菊陽町老人クラブ連合会主催 グランドゴルフ大会	菊陽町老人クラブ連合会	スポーツ広場
	菊陽町男女共同参画 さんさんの会総会 公文書押印	菊陽町男女共同参画 さんさんの会	三里木町民センター 議長室
			議長室
5月30日	国道57号整備促進期成会総会	国道57号整備促進期成会	クリアージュ
	中九州・地域高規格道路推進期成会総会	中九州・地域高規格道路推進期成会	クリアージュ
5月31日	菊陽町防災会議	町	防災センター
	菊陽町国民保護協議会 公文書押印	町	防災センター 議長室
			議長室
6月 1日	公文書押印		議長室
6月 2日	県町村議会議長研修会・議長会総会	県町村議会議長会	ホテル熊本テルサ
	公文書押印		議長室
	町各部課長懇談	議長	議長室
6月 3日	政治セミナー	自由民主党県連	ホテルキャッスル
6月 5日	菊池地域市町議会議長・事務局長合同会議	菊池地域議会議長会	菊池広域連合
	県へ要望書提出	菊陽町・合志市の首長、議長、県議3人	県庁
	知事、副知事2名、部長2名		
	菊陽町飲食業組合総会 公文書押印	菊陽町飲食業同業組合	さんふれあ交流館 議長室
6月 6日 ～9日	公文書押印		議長室
6月12日 ～16日	公文書押印		議長室
6月18日	滝室坂トンネル貫通式 井芹部長同行		阿蘇市一の宮（現地）
6月19日	公文書押印		議長室
6月21日	公文書押印		議長室
	菊陽町シルバー人材センター総会	シルバー人材センター	中央公民館
6月22日	公文書押印		議長室
	人権教育推進協総会	人権教育推進協議会	防災センター1F
6月23日	公文書押印		議長室
	町執行部との「政策協議」の議題検討 （議会運営委員と）		議長室
	公文書押印		議長室
6月26日	町執行部と政策協議 町長、副町長、総務部長	議長、議運委員長	議長室
6月27日	公文書押印		議長室
6月28日	公文書押印		議長室
6月29日	登庁		議長室

# 議会の活動状況

## ●議会運営委員会

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
5月19日	議会運営委員会	議会運営委員長	議会委員会室
5月30日	議会運営委員会	議会運営委員長	議会委員会室
5月31日	菊陽町防災会議	町	防災センター
6月 6日	議会運営委員会	議会運営委員長	委員会室
6月 8日	議会運営委員会	議会運営委員長	委員会室
6月15日	議会運営委員会	議会運営委員長	委員会室
6月23日	政策協議案作成	議長	議長室
6月26日	執行部との政策協議	議長	議長室

## ●総務住民生活常任委員会

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
5月31日	菊陽町防災会議	町	防災センター
6月11日	青少年育成協議会会議	青少年育成協議会	三里木町民センター
6月12日	定例会 常任委員会		会議室

## ●文教厚生常任委員会

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
5月31日	菊陽町防災会議	町	防災センター
6月12日	定例会 常任委員会		
6月13日	常任委員会視察		菊陽北小学校放課後児童クラブ 総合体育館建設現場

## ●経済産業建設常任委員会

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
5月24日	すぎなみフェスタ実行委員会	すぎなみフェスタ実行委員会	防災センター
5月26日	菊陽町商工会総会	菊陽町商工会	ブランヴェールアベニュー
5月31日	菊陽町防災会議	町	
6月12日	定例会 常任委員会		

## ●広報調査特別委員会

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
5月23日	広報委員会（3月議会だより担務割）	広報調査特別委員会	委員会室
6月 2日	広報委員会（3月議会だより1校作成）	広報調査特別委員会	委員会室
6月 8日	広報委員会（3月議会だより2校作成）	広報調査特別委員会	委員会室
6月12日	広報委員会（3月議会だより3校作成）	広報調査特別委員会	委員会室
6月15日	広報委員会（3月議会だより最終校作成）	広報調査特別委員会	議会図書室

## ●広聴特別委員会

日付	事業・イベント名	主催者	場 所
6月15日	第1回委員会	広聴特別委員会	

# 研修報告

## 2023年度 自治体に影響のある 制度改正のポイントセミナー

5月26日（金曜）、「2023年度 自治体に影響のある制度改正のポイントセミナー」をオンライン（Zoom）にて受講し、講師の中村健人弁護士より、今回改正された地方自治法や民法の概要等について講義いただきました。

改正地方自治法においては、多様な層の住民が参画し、住民に開かれた議会が実現できるよう、地方議会の役割や議員の職務等が法律上、明確化されました。議会は「住民自治」、すなわち住民の皆様がその地域の政治や政策決定に参加していくための基盤です。私たち議員は、住民の皆様の負託を受け、誠実に職務を行うべき義務があり、そのためには常に法律の動向を注視し、法改正を把握する必要があるとあ

らためて考える機会となりました。

また、改正民法233条では、隣地の竹林の枝が越境している場合、一定の要件のもと、越境された土地の所有者がその枝を切ることでできる旨規定されました。近年増加する空屋や空地においても、枝が越境しているにも関わらず、隣地の所有者が不明のため、対応に苦慮するケースが多くありましたが、今回の改正により、隣地所有者の保護が図られることとなりました。

鬼塚 洋



## 菊陽町議会議員研修

令和5年7月25日（火） 9:30～ 委員会室  
講師・熊本県町村議会議長会事務局長の古家陽介様

1. 「発言・質疑・討論・動議・質問」  
2. 「町議会の当面の課題と議員の心構え」  
上記2項目について、1時間半の講演を受けました。

町村議会の当面の課題として

- ① 議員のなり手不足
  - ② 町村議会の低額な議員報酬の改善
  - ③ 多様な人材が議会に参画するための環境整備
  - ④ 政治分野における男女共同参画の推進
  - ⑤ 議会のデジタル化
- の話を聞いて、菊陽町における課題そのものと感じました。

菊陽町はタブレット端末を議会が先行して導入し、情報の共有化とペーパーレス化に取り組んでいるところだ。

西本 友春



## 「これだけはやっていけない議員活動の注意点オンラインセミナー」

7月28日（金）、「これだけはやっていけない議員活動の注意点オンラインセミナー」を受講しました。講師の帖佐直美弁護士から、自治体議員の仕事とは、選ばれた「良識の人」としての自覚を持ち、日々の情報収集や勉強の成果を、政策として議会での提言や提案に結実させていくこと、さらに、住民の模範として行動することが期待されていること、法令を守ることはもちろん、社会人としての道徳や倫理観も大切な指針であるとの話がありました。

その他にも、公職選挙法やハラスメントについての講義があり、とても充実したセミナーでした。

特に、情報の発信元や信ぴょう性については、慎重に吟味することが必要で、ネット上の情報を安易に使用することには、それなりのリスクが伴うとの話を聞き、正にネット社会の落とし穴であると痛感しました。

本セミナーから得ることのできた知識を、これからの議員活動にしっかりと活かし、住民の負託に応えていきたいと思えます。

藤本 昭文





## 住まいのことならおまかせ隊

隊長 浦上 茂

菊陽町商工会指定「住まいのことならおまかせ隊」は、当時、菊陽町で住宅の修理等に関する施工業者とのトラブルが多く聞かれる中、様々なトラブルを未然に防ぎ、地域の皆様のお役に立ちたいと思い、菊陽町商工会加盟業者36名で平成23年4月に設立し、本年で12年を迎え隊員も現在47名で活動を続けています。

本隊は、地元根付いた事業者の集まりであり、業種も土木工事、電気工事、管工事、大工・左官工事、内装工事、塗装工事、造園工事など、様々な業種で構成されており、町民の皆様方の住まい全般のお悩みに対応できるよう努力を重ねております。

また、平成28年4月の熊本地震では、町内でも多くの住宅等が甚大な被害を受け、その復興、復旧におきましても大きな役割を果たしました。本隊は、設立からこれまで、延べ1,753件の相談施行を手掛けています。

さらに、本隊は、「暮らしの知恵袋」と称した、様々な生活に役立つ情報提供を町民へ皆様方に発信しているほか、町内にあるカーブミラーの清掃活動や年末年始には菊陽町役場玄関前に門松の設置を行い地域貢献活動も実施しています。

本隊では、今後とも地域住民の皆様方の住まいに関する悩みにお応えし、安全で安心して生活が出来る地域づくりのため、微力ながら尽力して参りますので皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



### 編集後記

吉村 恭輔

広報委員会に配属となり、2回目の編集作業をさせていただきました。

パソコンの扱いが苦手な私は、割り当てられた記事を作成するのに四苦八苦しながら作成しておりますが、皆様が読みやすく興味を持っていただける記事になるよう、心掛けて今後も編集に当たりたいと思います。

6月の定例会一般質問では、たくさんの方々に傍聴にお越しいただき、ありがとうございました。一般質問の中で交通渋滞やTSMC進出による地下水問題が多く質問されました。町が大きく変化することが予想される中、議会もしっかりと役目を果たしていかなければなりません。

議会や議会だよりに対するご意見やご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せいただけると幸いです。

みなさんの傍聴をお待ちしています。

#### 議会からお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会の広報委員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願い致します。

#### 発行責任者

議長 福島 知雄  
編集者

委員長 西本 友春  
副委員長 藤本 昭文  
委員 廣瀬 英二  
委員 馬場 功世  
委員 吉村 恭輔  
委員 鬼塚 洋

この議会だよりは再生紙を使っています。